



産経ニュース

広島市のあいりちゃん殺害から4年 「悔しさ今も。悲しく、つらい」と父語る

2009.11.20 09:30

広島市で小学1年木下あいりちゃん = 当時(7) = が殺害された事件から22日で4年。父建一さん(42)が20日までに共同通信の取材に応じ「悔しさや切なさは変わらない。事件をふと思い出すと今でも悲しく、つらくなる」と胸中を語った。

同年代の子どもたちを見かけるたび「5年生か。あいりもあれくらいの背丈になって、大人っぽくなっていたのかな」との思いが込み上げる。

ホセ・マヌエル・トレス・ヤギ被告(37)に対する10月の最高裁判決は、広島高裁への審理差し戻しだった。「死刑の可能性が低くなったのではないか。次で終わると、もう後がない」と不安を口にする。

死刑について「人が人を殺すなんて、本当はいけないこと」と、葛藤(かっとう)はある。だが「被告への憎しみはずっと同じ。とにかく最後までこだわっていきたい」と自らに言い聞かせた。

Copyright 2009 The Sankei Shimbun & Sankei Digital

© 2009 Microsoft | **Microsoft**